

第 2 4 期決算公告

令和 2 年 6 月 23 日

愛知県常滑市新開町六丁目 1 番地の 8
積水 L B テック株式会社
代表取締役社長 柴山 晃一

貸 借 対 照 表

[令和 2 年 3 月 31 日現在]

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	3,138,937	流 動 負 債	191,804
現 金 及 び 預 金	5,029	買 掛 金	50,175
売 掛 金	196,419	未 払 金	6,254
原 材 料	376,435	未 払 費 用	57,378
未 収 入 金	86,467	未 払 消 費 税 等	25,876
預 け 金	2,473,258	未 払 法 人 税 等	396
そ の 他 流 動 資 産	1,327	預 り 金	1,434
		賞 与 引 当 金	50,287
固 定 資 産	718,247	固 定 負 債	40,449
有 形 固 定 資 産	658,148	長 期 未 払 金	373
建 物	527,641	退 職 給 付 引 当 金	20,242
機 械 装 置	127,341	資 産 除 去 債 務	19,833
工 具 器 具 備 品	3,165		
無 形 固 定 資 産	14,554	負 債 合 計	232,254
ソ フ ト ウ エ ア	9,067	(純 資 産 の 部)	
ソ フ ト ウ エ ア 仮 勘 定	5,487	株 主 資 本	3,624,930
投 資 そ の 他 の 資 産	45,544	資 本 金	100,000
繰 延 税 金 資 産	44,978	資 本 剰 余 金	4,000,000
敷 金 及 び 保 証 金	566	資 本 準 備 金	4,000,000
		利 益 剰 余 金	△475,069
		そ の 他 利 益 剰 余 金	△475,069
		繰 越 利 益 剰 余 金	△475,069
		純 資 産 合 計	3,624,930
資 産 合 計	3,857,184	負 債 純 資 産 合 計	3,857,184

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示している)

損 益 計 算 書

自：平成31年4月1日

至：令和2年3月31日

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		1,689,885
売 上 原 価		1,381,173
売 上 総 利 益		308,712
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		212,219
営 業 利 益		96,492
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	442	
そ の 他	1,170	1,613
営 業 外 費 用		
支 払 利 息 ・ 割 引 料	561	
棚 卸 資 産 処 分 損	70,760	
会 社 分 割 費 用	85,852	
そ の 他	272	157,446
経 常 損 失		59,340
特 別 利 益		
会 社 分 割 譲 渡 益	6,928	6,928
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	572	572
税 引 前 当 期 純 損 失		52,984
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	2,805	
法 人 税 等 調 整 額	91,789	94,594
当 期 純 損 失		147,579

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示している)

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

- | | |
|---------|------------|
| (1) 原材料 | 総平均法による原価法 |
|---------|------------|

2. 固定資産の減価償却の方法

- | | |
|------------|---|
| (1) 有形固定資産 | 定額法によっております。
主な耐用年数は、建物 38 年、機械装置 7 年、工具器具備品 3 ～ 7 年であります。 |
| (2) 無形固定資産 | 定額法によっております。 |

3. 引当金の計上基準

- | | |
|-------------|--|
| (1) 賞与引当金 | 期末直前支給額を基礎とした見積額を計上しております。 |
| (2) 退職給付引当金 | 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。なお退職給付債務の算定は簡便法によっております。 |

4. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(貸借対照表に関する注記)

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 有形固定資産に係る減価償却累計額 | 1, 377, 986 千円 |
| 2. 関係会社に対する金銭債権又は金銭債務 | |
| 関係会社に対する短期金銭債権 | 2, 707, 960 千円 |
| 関係会社に対する短期金銭債務 | 26, 468 千円 |

(損益計算書に関する注記)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 関係会社に対する取引高 | |
| 売上高 | 1, 368, 798 千円 |

(株主資本等変動計算書に関する注記)

当事業年度末日における発行済株式数	普通株式	25, 765 株
-------------------	------	-----------

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産の発生の主な原因は、賞与引当金、欠損金の繰越控除及び減価償却限度超過額等であります。

(金融商品に関する注記)

1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、一時的な余資は短期的な預金等に限定し、運用しております。

売掛金に係る取引相手の信用リスクは、社内管理規程に沿ってリスク低減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

令和2年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、重要性の乏しいものについては注記を省略しております。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	5,029	5,029	—
(2) 売掛金	196,419	196,419	—
(3) 預け金	2,473,258	2,473,258	—
資産合計	2,674,707	2,674,707	—
(4) 買掛金	50,175	50,175	—
負債合計	50,175	50,175	—

(注) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金及び預金、(2) 売掛金 及び(3) 預け金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4) 買掛金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(関連当事者との取引に関する注記)

1. 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	積水化学工業株式会社	被所有 88.88%	当社製品の販売 役員の兼任	電極製造・ 電池ユニット 販売(注1)	1,597,123 千円	売掛金	196,419 千円
親会社の 子会社	株式会社セキスイ アカウンティング センター	—	資金運用	グループ金融 取引	—	預け金	2,473,258 千円

(注1) 価格その他取引条件は、市場実勢を勘案して当社が希望価格を提示し、価格交渉の上で決定しております。

(1株当たり情報に関する注記)

1株当たり純資産額 140,692.03 円

1株当たり当期純損失 5,727.91 円

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

以上